

プログラム概要表

プログラム名	NGO 等と民間企業のミッションを融合した連携手法に関するワークショップ
実施目的	非営利団体が、民間企業のパーパス(目的)やニーズを的確にとらえ、自団体のミッションに即しながら民間企業にとっても意義のある協働提案を策定できる実践的なスキルの習得を目指す。
実施背景	社会課題が複雑化する中、非営利団体、民間企業双方にとってセクターを超えた協働の重要性が高まっている。しかし、一部の非営利団体の中には、民間企業のニーズやパーパス(目的)を分析し、自団体のミッションと融合をしたうえで、双方にとってメリットのある協働提案を策定スキルや経験が不足しているケースも見受けられる。この状況の改善には、民間企業との協働に必要な知識の習得に加えて、各団体の状況にあった実現性の高い協働提案書の作成まで支援できる、即効性の高い研修プログラムが求められている。そこで、本プログラムでは、このスキルギャップを埋めるワークショップ等を実施する。
実施期間	2024 年 4 月～2026 年 11 月(2 年 6 ヶ月間)
実施金額	14,976 千円
実施内容 (何を何回行うか 簡潔に記載する)	実施期間を①2024 年 9 月～2025 年 3 月、②2025 年 12 月～2026 年 7 月の 2 期に分けて、ワークショップを開催する。各期はオンライン説明会による参加者募集に始まり、合計 5 回のワークショップを通して、実践的な知識を習得するとともに、自団体の状況に則した協働提案書の作成ができるよう支援を行う。実施に当たっては、国内外の民間企業との協働経験を有するコペルニクがメイン講師を務めると共に、他セクターとの協働経験を豊富に有する民間企業や非営利団体から外部講師を招聘する。 第 3 回目のワークショップは参加者別のコンサルテーション枠を設定し、講師が参加者の状況に寄り添いながら、提案書の精度向上を支援する。また、第 5 回目には成果報告会を開催しつつ、民間企業や公的機関の関係者を招待し、各参加者の提案書を紹介するとともに、将来的な協働の機会を見つける場を提供する。
プログラム 受講者(団体)	国際協力事業に携わる NGO・NPO、公益法人、大学、地方公共団体等の職員を対象とする。
受講者数	各期 10 名～15 名程度、2 期を通して 20 名～30 名程度 (それぞれ第 5 回目のワークショップについては、受講者以外にも民間企業を含め幅広い聴講者を募集する)
実施団体名	一般社団法人コペルニク・ジャパン
法人番号	2010405012496
実施体制	国内外の多国籍企業や中小企業と数多くの民間連携プロジェクトを実施・成功させてきたコペルニクが、本事業の運営・メイン講師を務める。共同創設者兼 CEO の中村をメイン講師として配員すると共に、代表理事の杉本が一部講義やコンサルテーションを担当する。また、外部講師として、民間企業や外部の非営利団体から民間・非営利協働経験を有する方々をお招きする。事業実施においては、コペルニクより 2 名の事務管理者を配員し、受講者の支援や円滑な事業実施をサポートする。